

保健・医療・福祉の現状

令和 2 年 5 月

秋田県健康福祉部

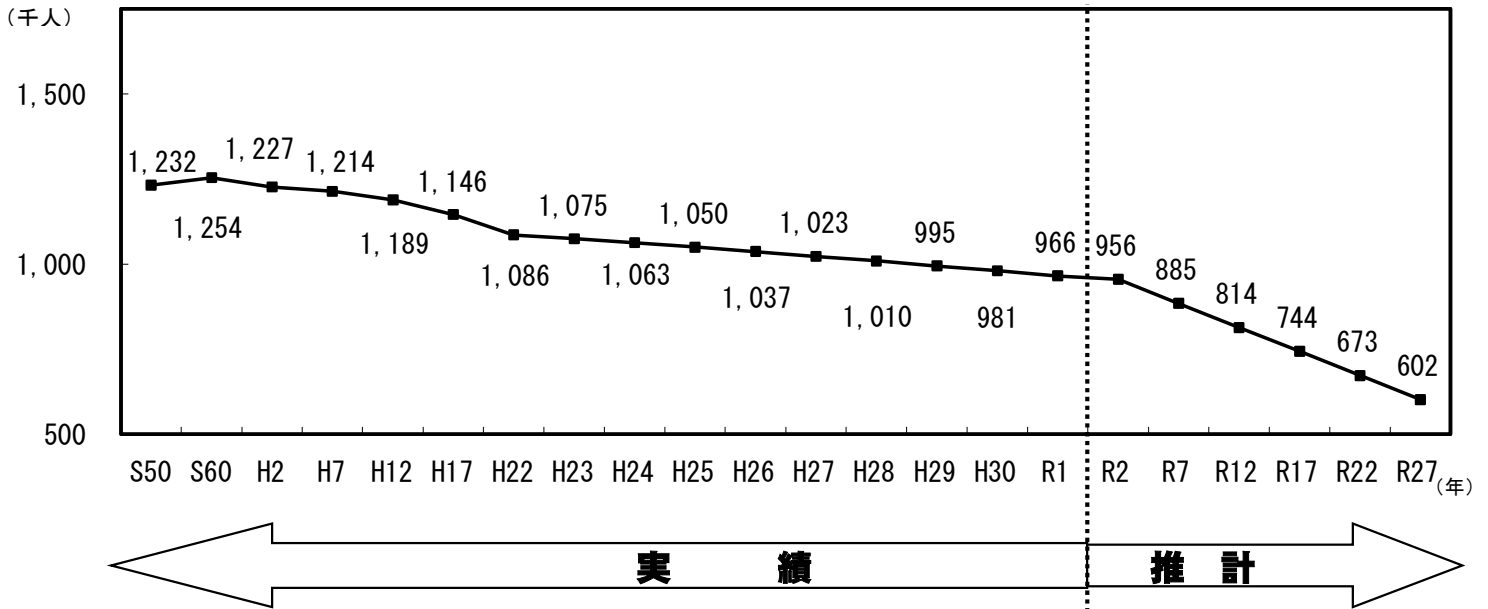
目 次

1. 少子化	1
2. 高齢者	3
3. 障害者	5
4. 健康	7
5. 医療	11
6. 第3期ふるさと秋田元気創造プラン （健康福祉部関連）	13

1 少子化

県人口

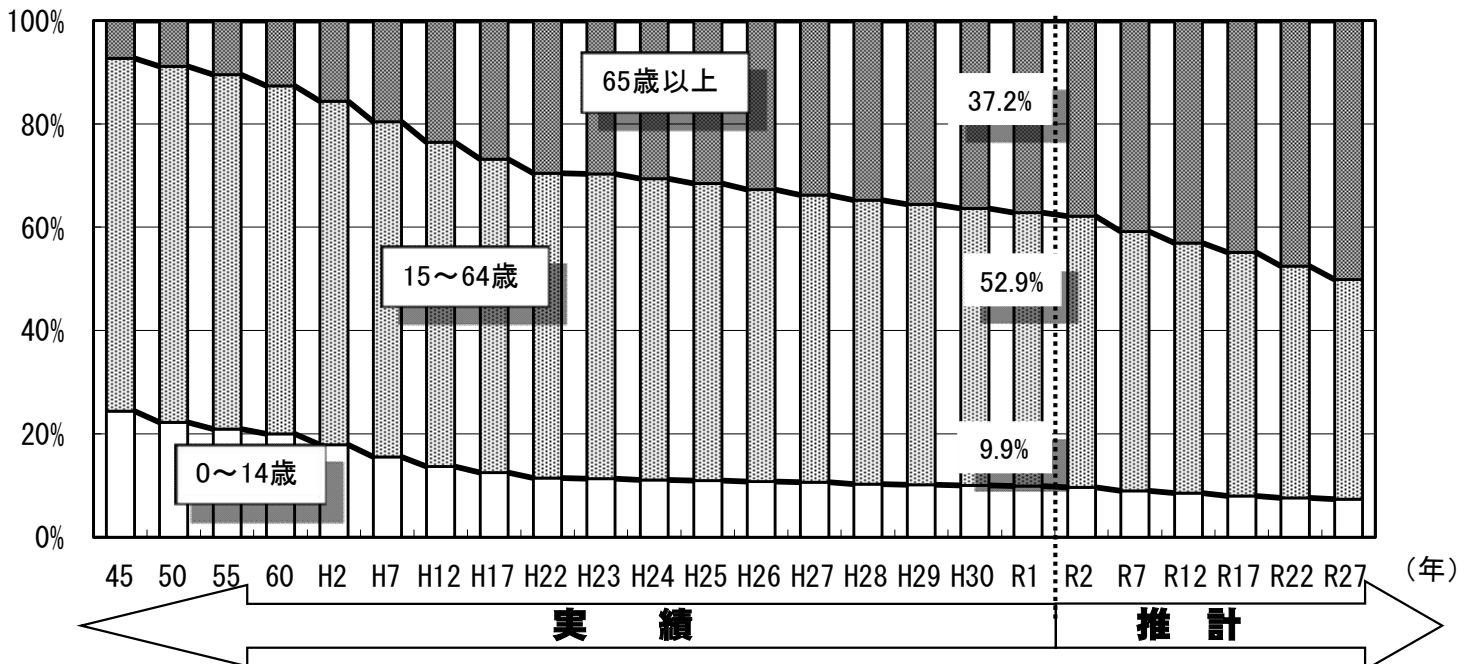
人口は令和27（2045）年には約60万人まで減少する見込み



資料) 国勢調査、秋田県年齢別人口流動調査、R2以降は社会保障・人口問題研究所

年齢3区分別人口

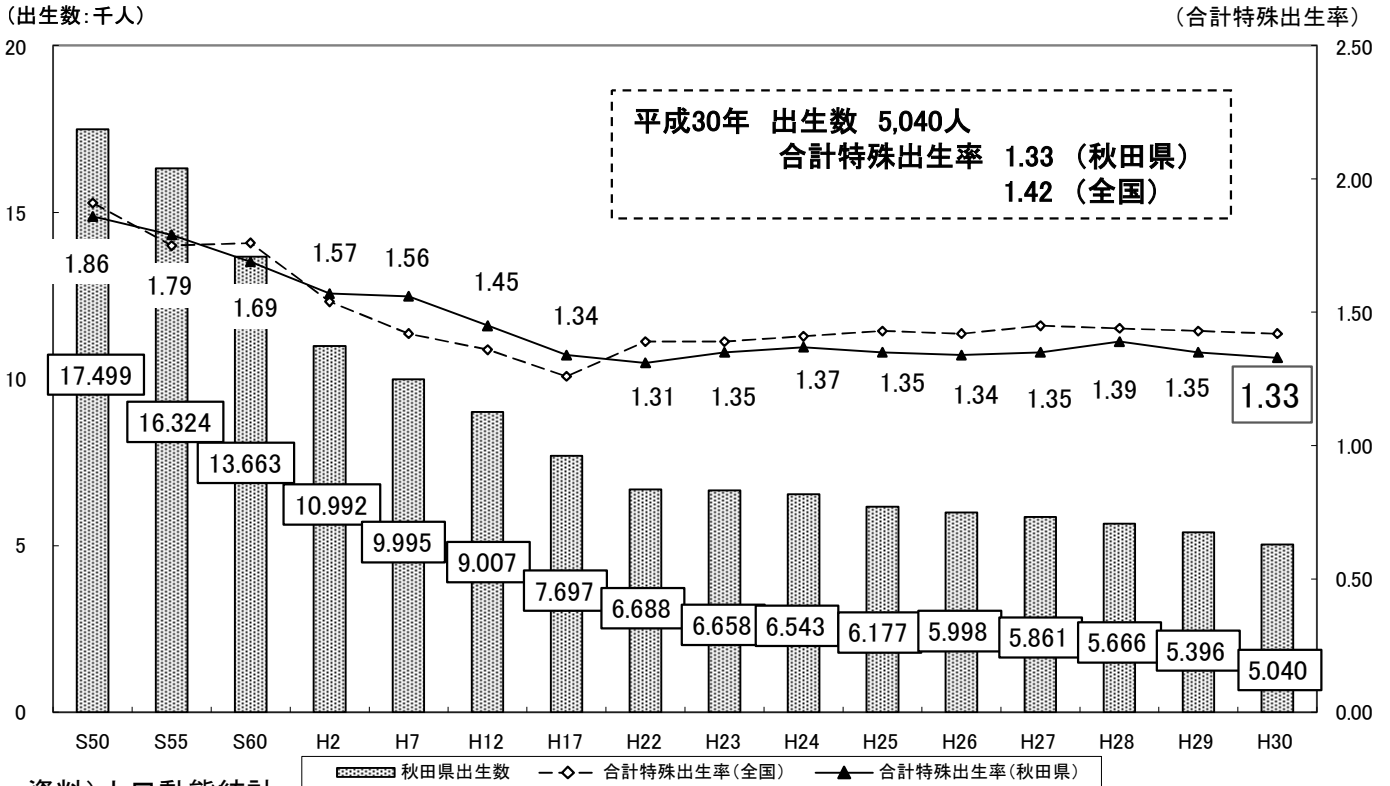
生産年齢人口及び年少人口の割合が減少し、老年人口の割合が増加している



資料) 国勢調査、秋田県年齢別人口流動調査、R2以降は社会保障・人口問題研究所

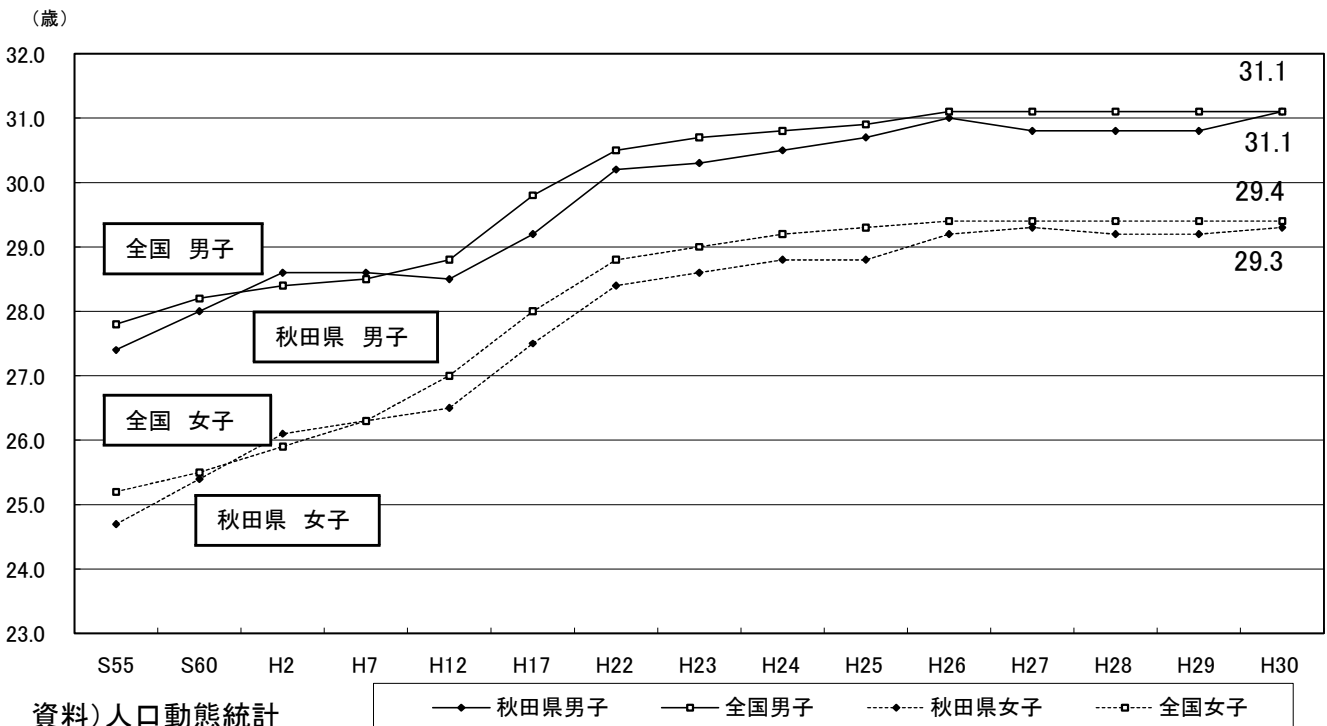
出生数・合計特殊出生率

出生数は平成7年に1万人を割り、平成26年には5千人台となる
合計特殊出生率は、全国平均を下回っている



平均初婚年齢

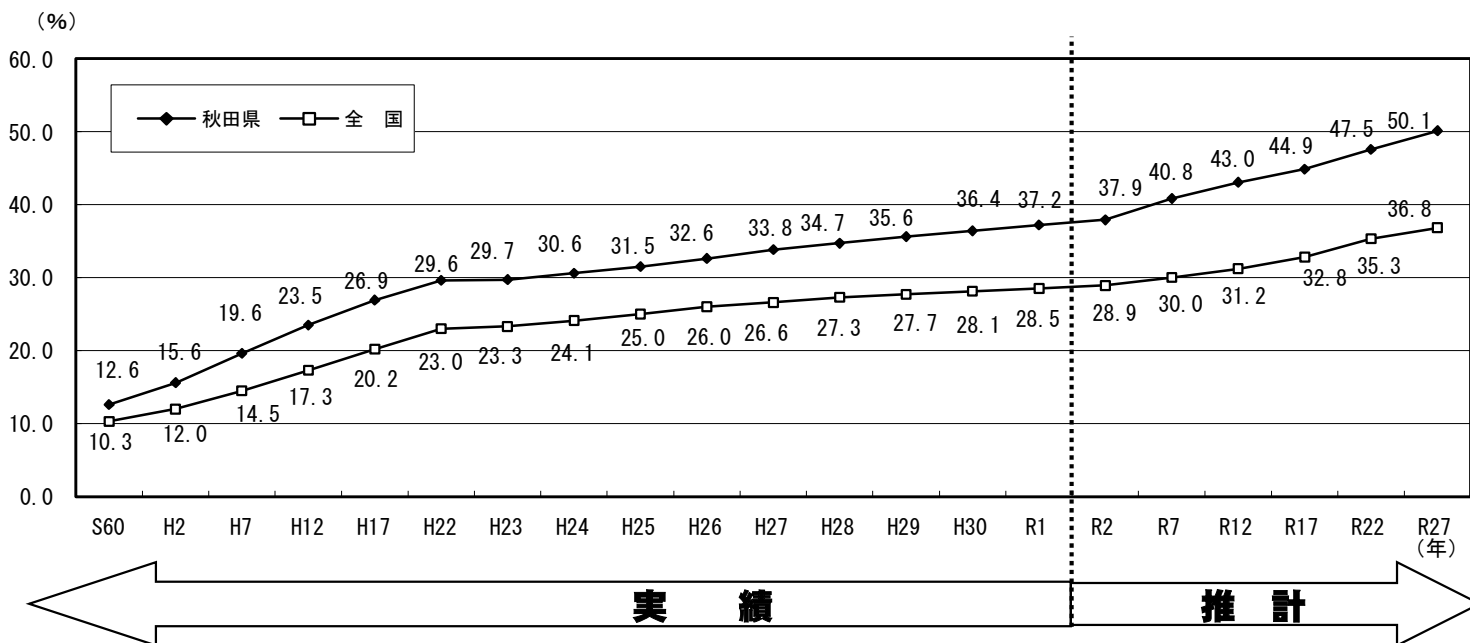
結婚年齢は近年は横ばいで推移している



2 高齢者

高齢化率

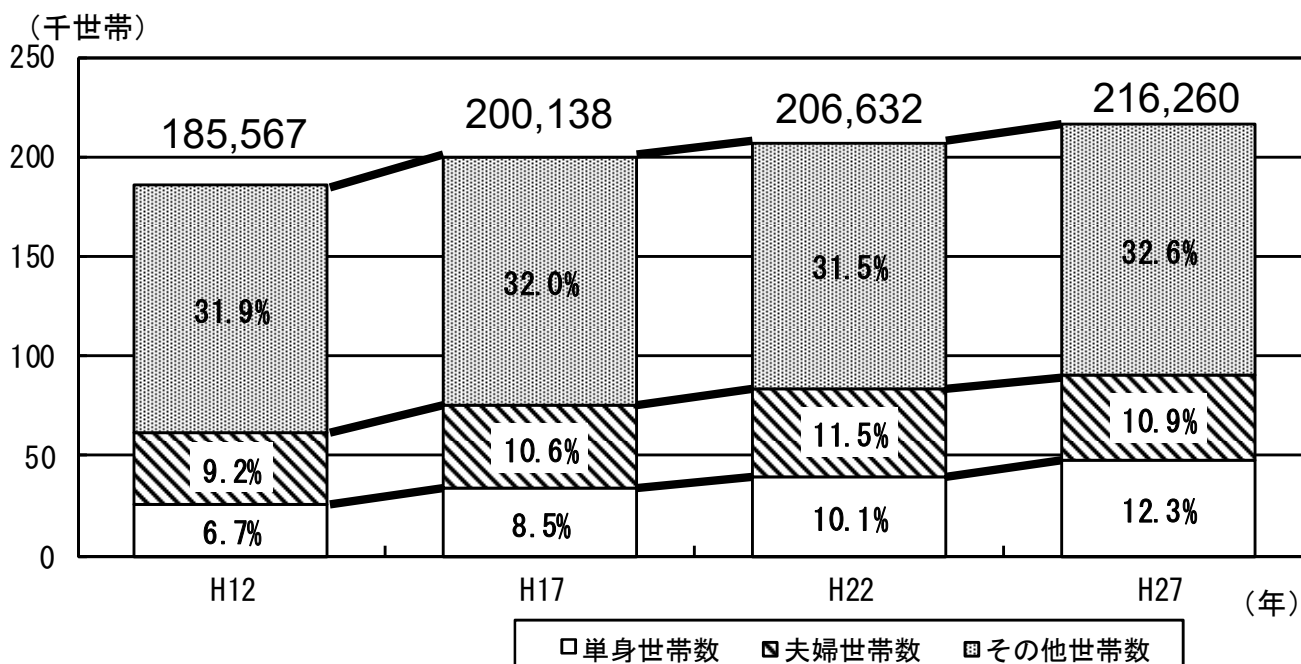
高齢化率は上昇を続け、2045（令和27）年には50%を超える見込み



資料) 国勢調査、総務省人口推計、秋田県年齢別人口流動調査、R2以降は国立社会保障・人口問題研究所

高齢者のいる世帯数

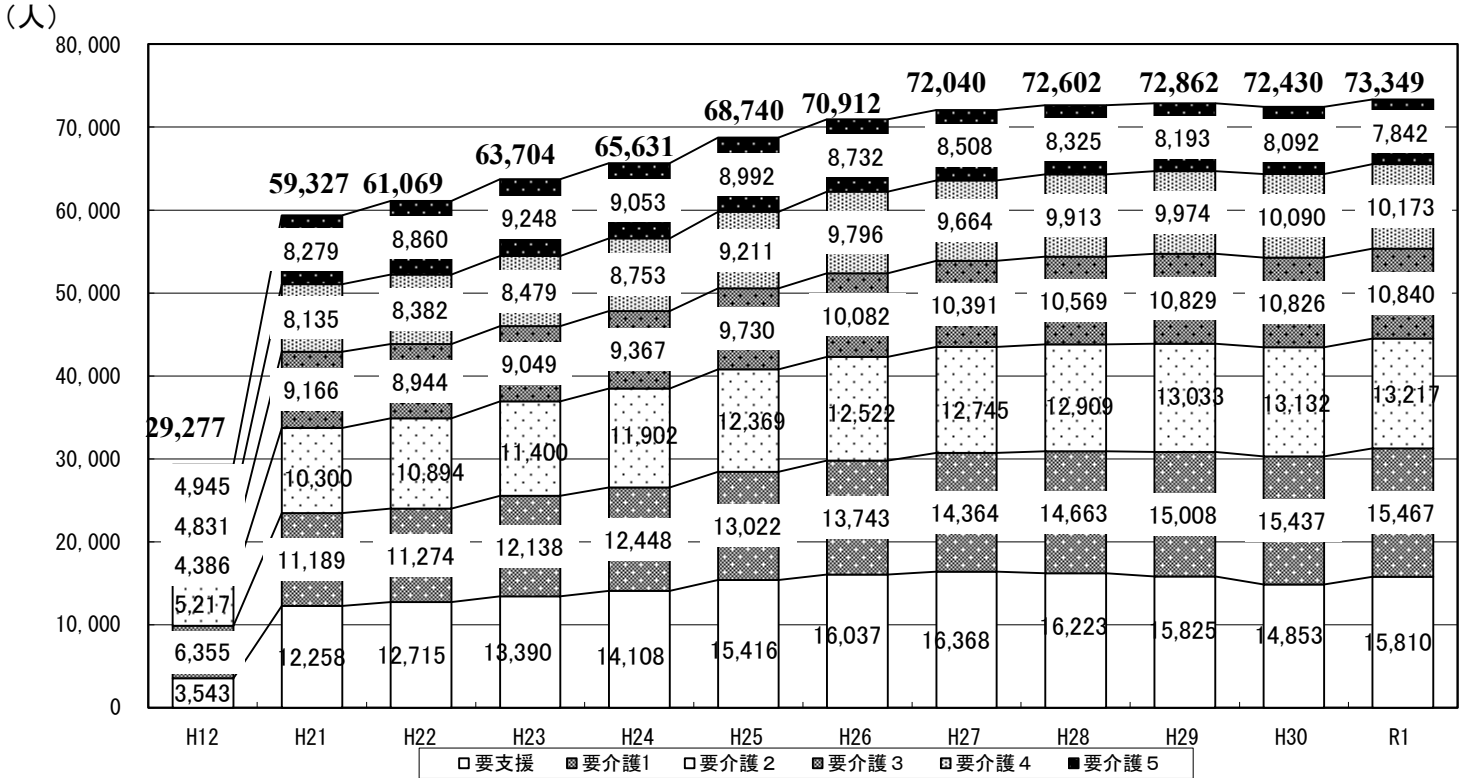
高齢者のひとり暮らし世帯の割合が年々増加している



注) 「単身世帯」は高齢者のひとり暮らし世帯、「夫婦世帯」は高齢者のみの世帯。割合は総世帯数に占める割合
資料) 国勢調査

要支援・要介護認定者数

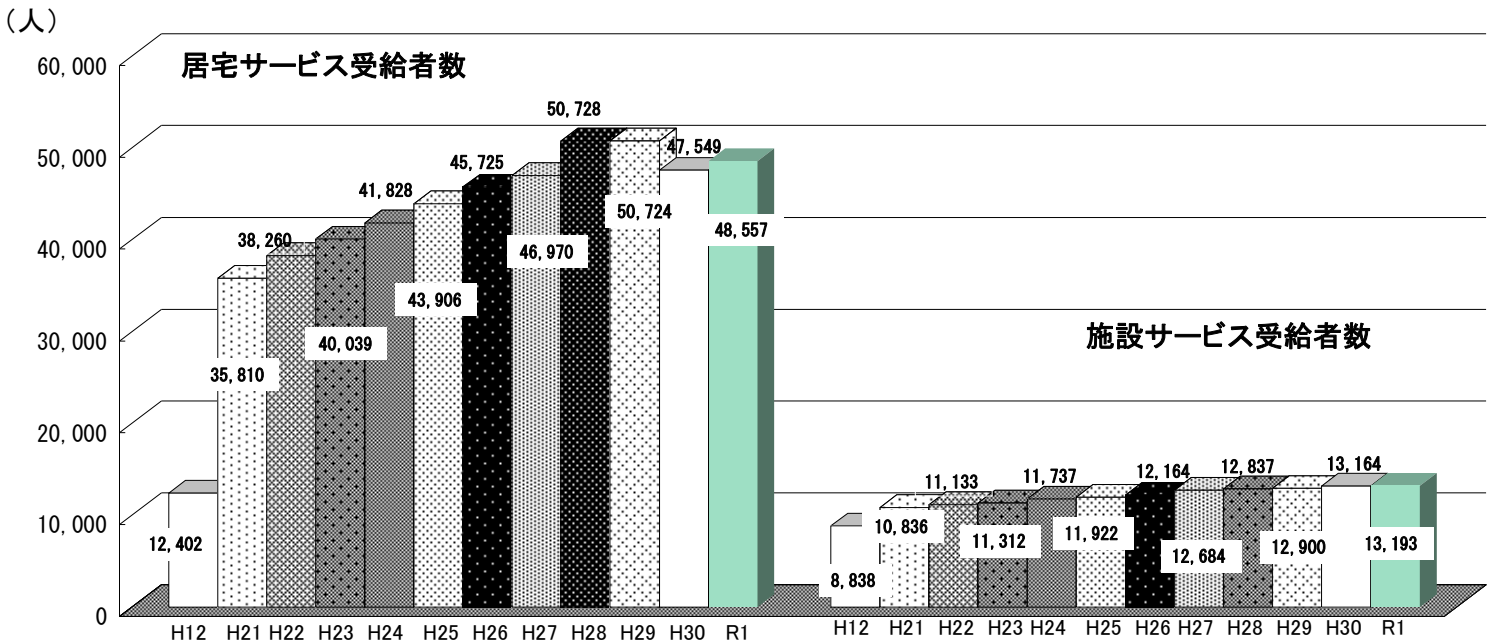
要支援・要介護認定者は、制度開始時に比べ約2.5倍に増加している



注) 第1号被保険者と第2号被保険者の合計
資料) 介護保険事業状況報告(各年4月現在)

サービス別利用者数

居宅サービス受給者は、制度開始時に比べ約3.8倍に増加している



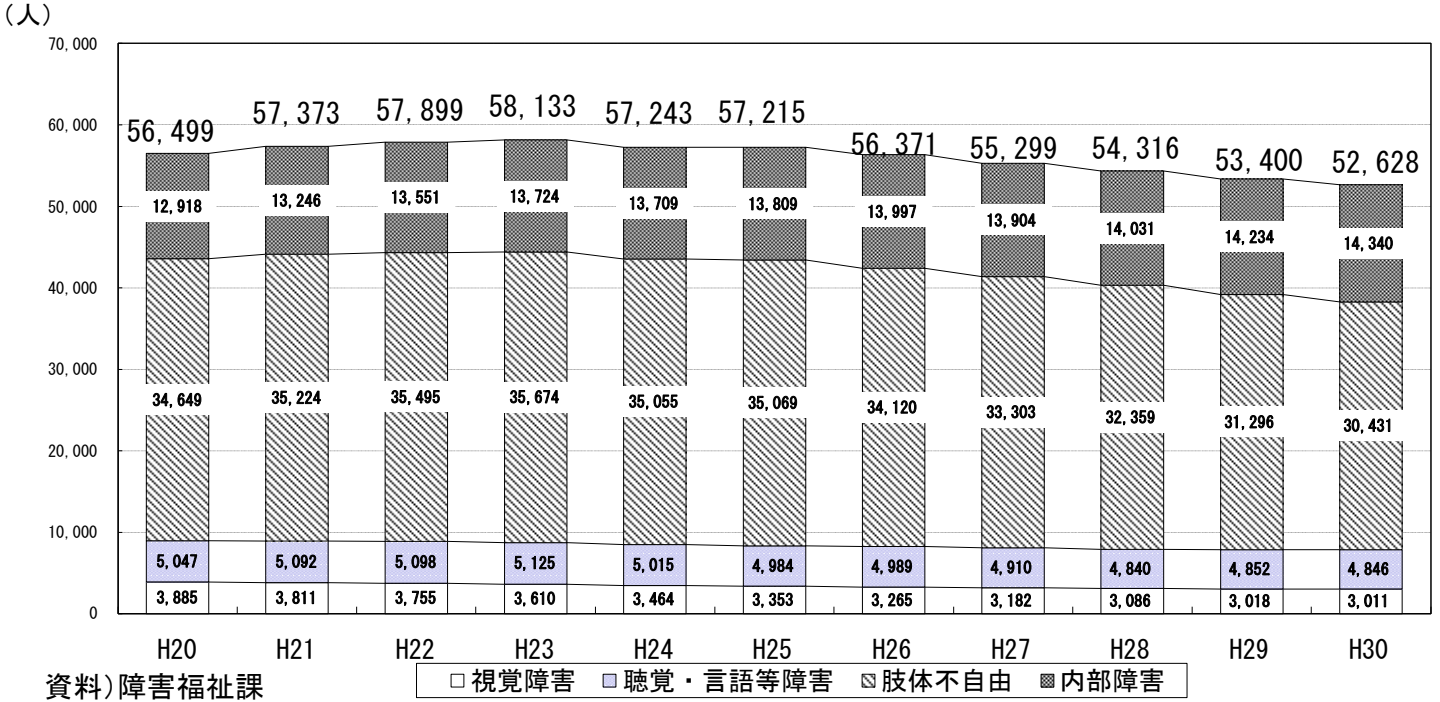
注) 居宅サービス受給者: 居宅介護(介護予防)サービス受給者数と地域密着型(介護予防)サービス受給者数の合計
資料) 介護保険事業状況報告(各年4月現在)

ただし、平成24年4月利用分からは地域密着型介護老人福祉サービスを除いて計上

3 障害者

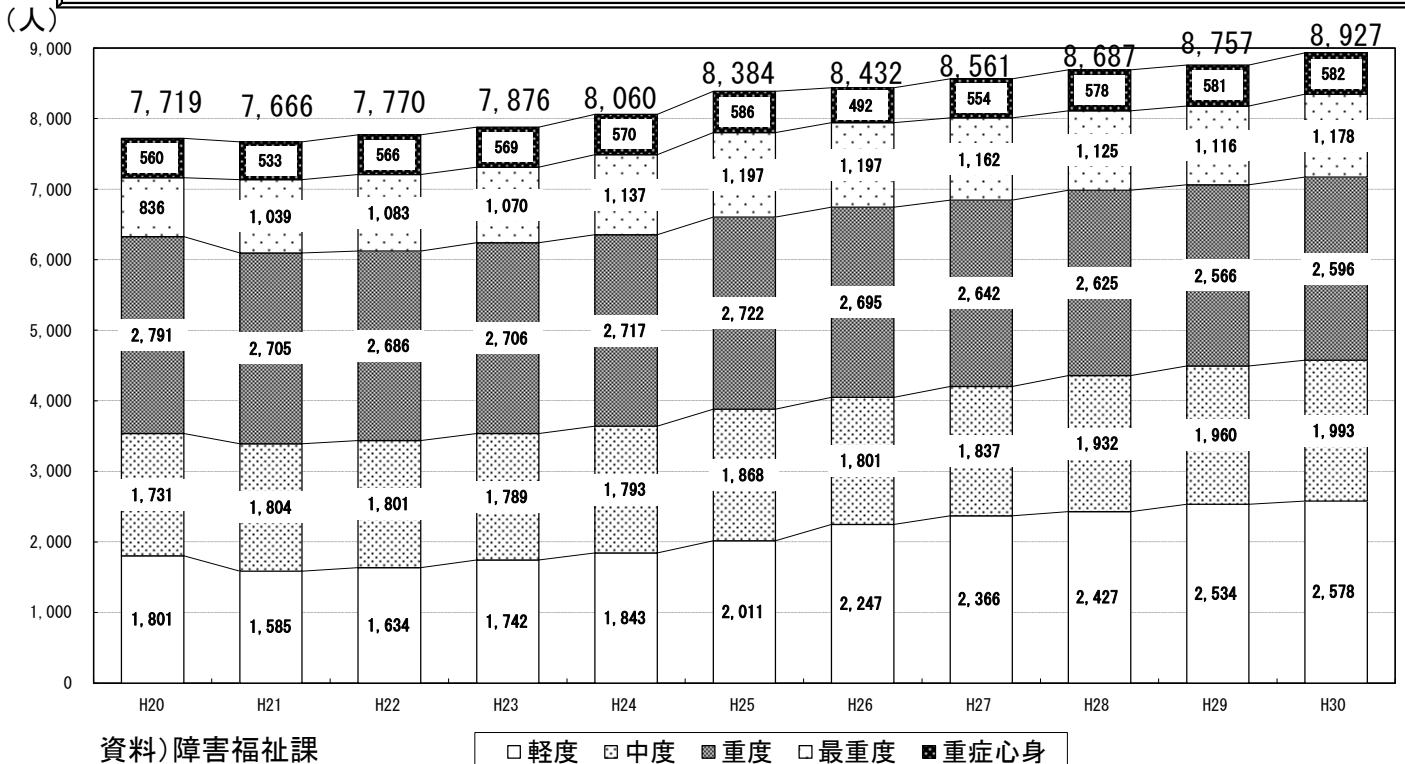
身体障害児者数（障害別）

肢体不自由が最も多く、約6割を占めている



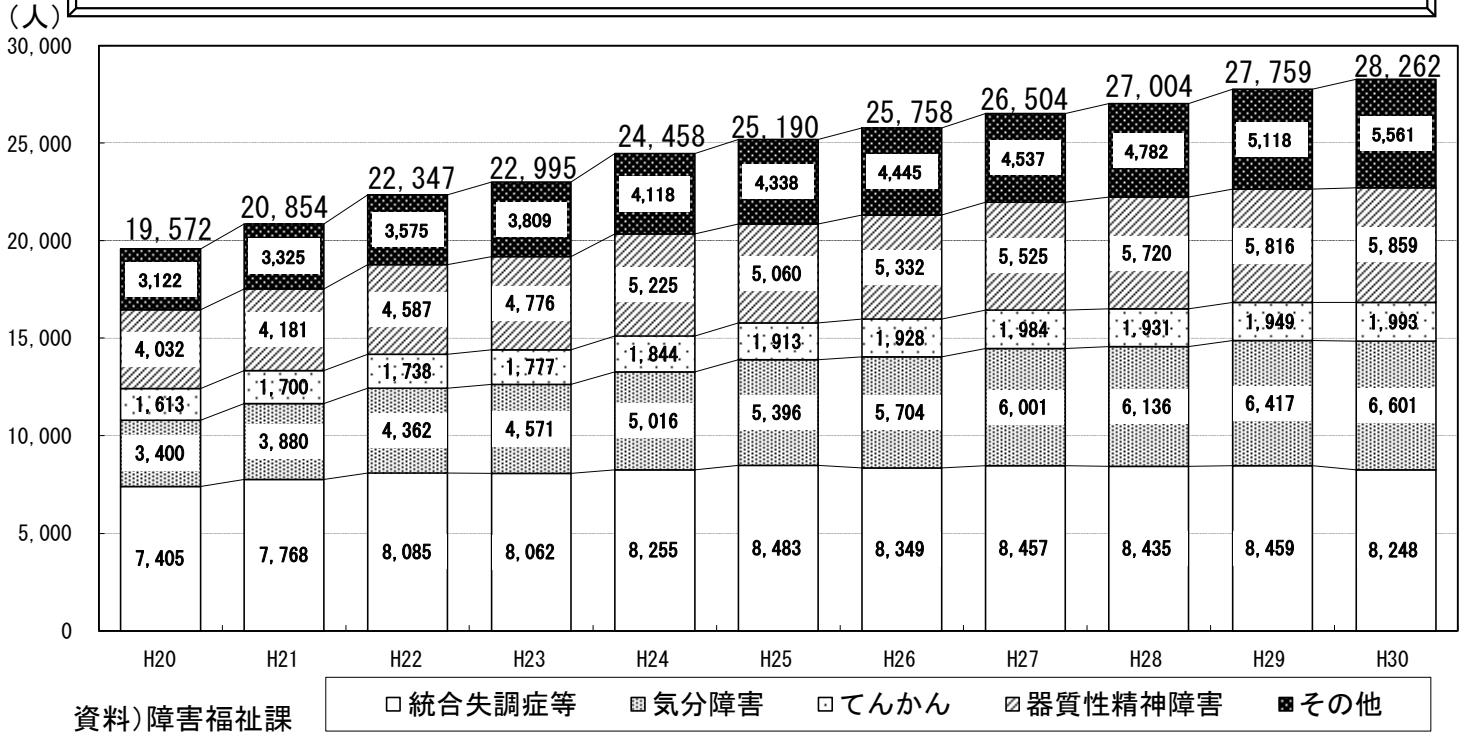
知的障害児者数

全体の約半数が重度以上の障害を有している



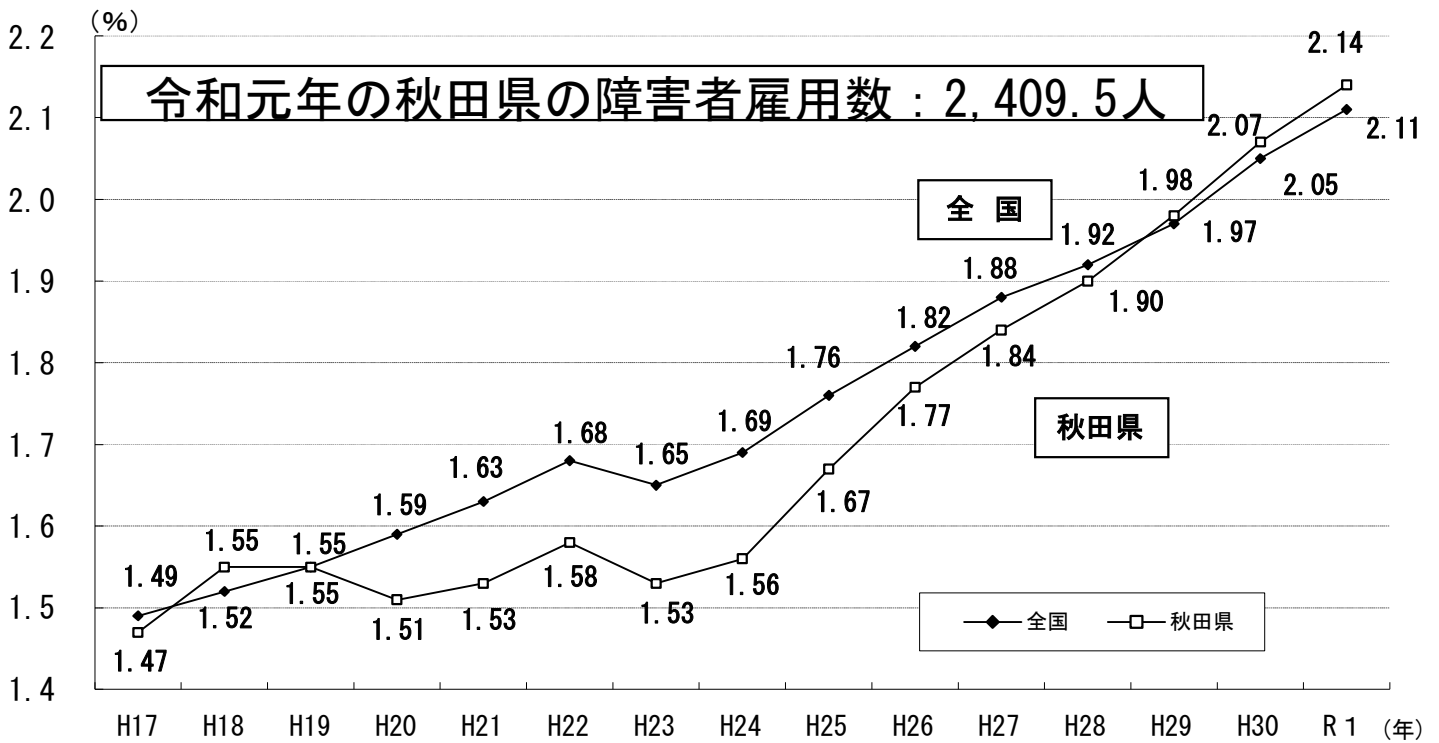
精神障害者数

精神障害者は、統合失調症等や気分障害（うつ病等）を中心に増加している



障害者の雇用率

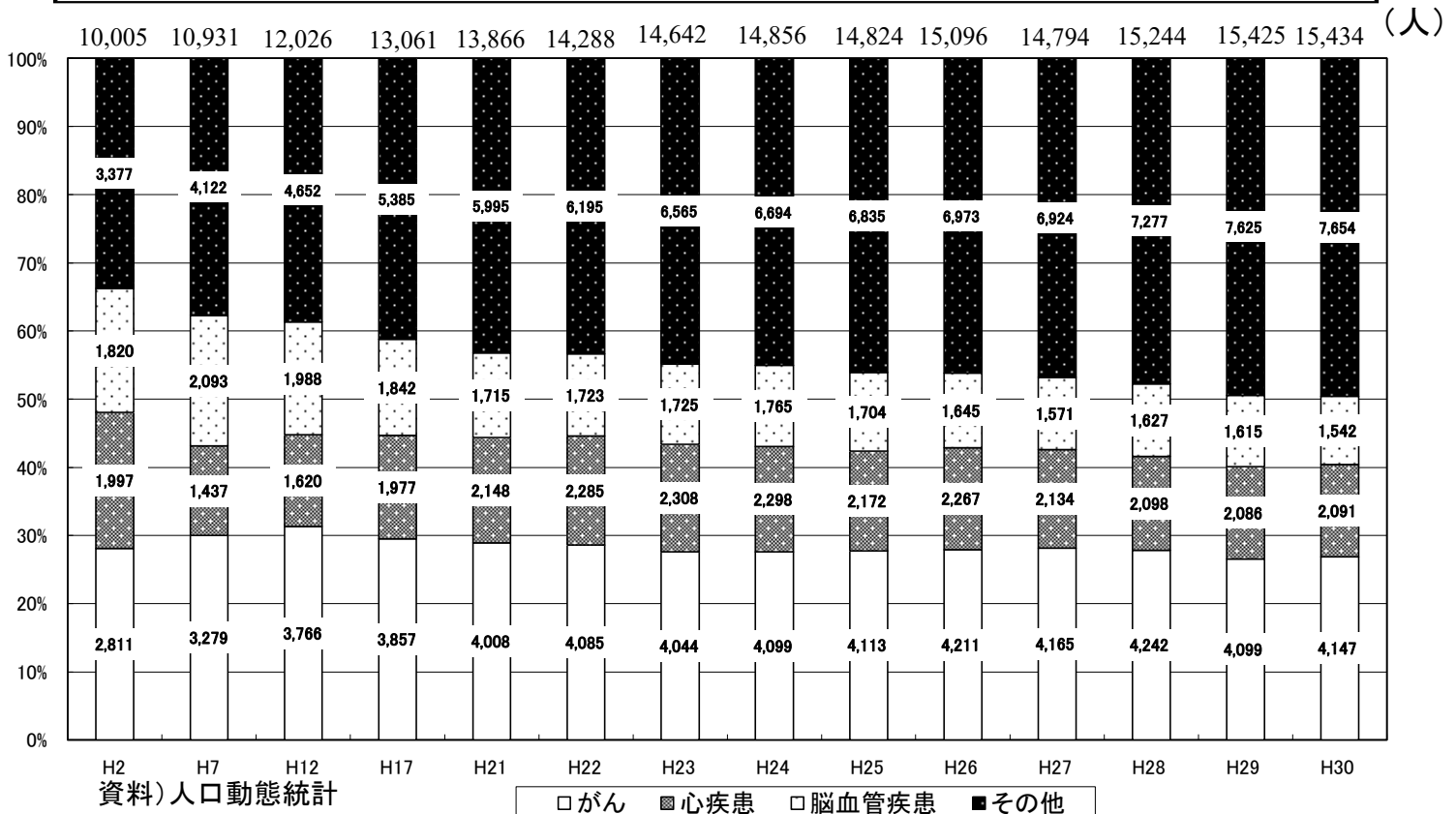
全国と同水準まで増加したが、法定雇用率(2.2)を下回っている



4 健康

死因別の死亡数

三大死因による死亡数が全体の半数を占めているが、その他には肺炎などによる死亡数が多い



平成30年三大死因の状況

がんの死亡率が全国第1位となっている

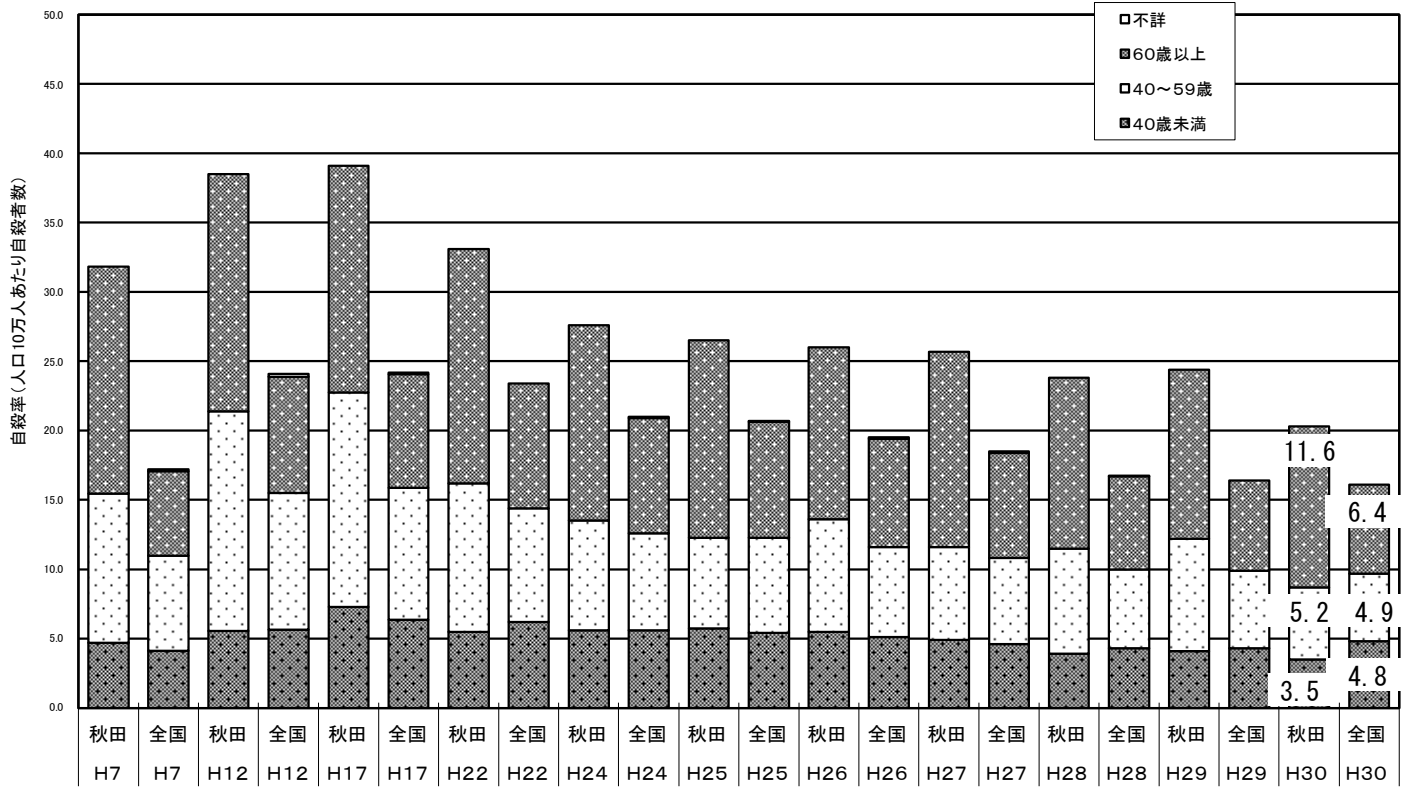
(率・人口10万人対)

区分	が ん	脳血管疾患	心疾患
秋田県の状況 (順位)	424.0 (1位)	157.7 (2位)	213.8 (11位)
全国平均	300.7	87.1	167.6
全国の状況 (高率県)	①秋 田 (424.0) ②青 森 (393.2) ③長 崎 (370.6)	①岩 手 (161.2) ②秋 田 (157.7) ③山 形 (137.2)	①愛 媛 (247.9) ②高 知 (245.0) ③和歌山 (242.2)

資料)人口動態統計

自殺者数

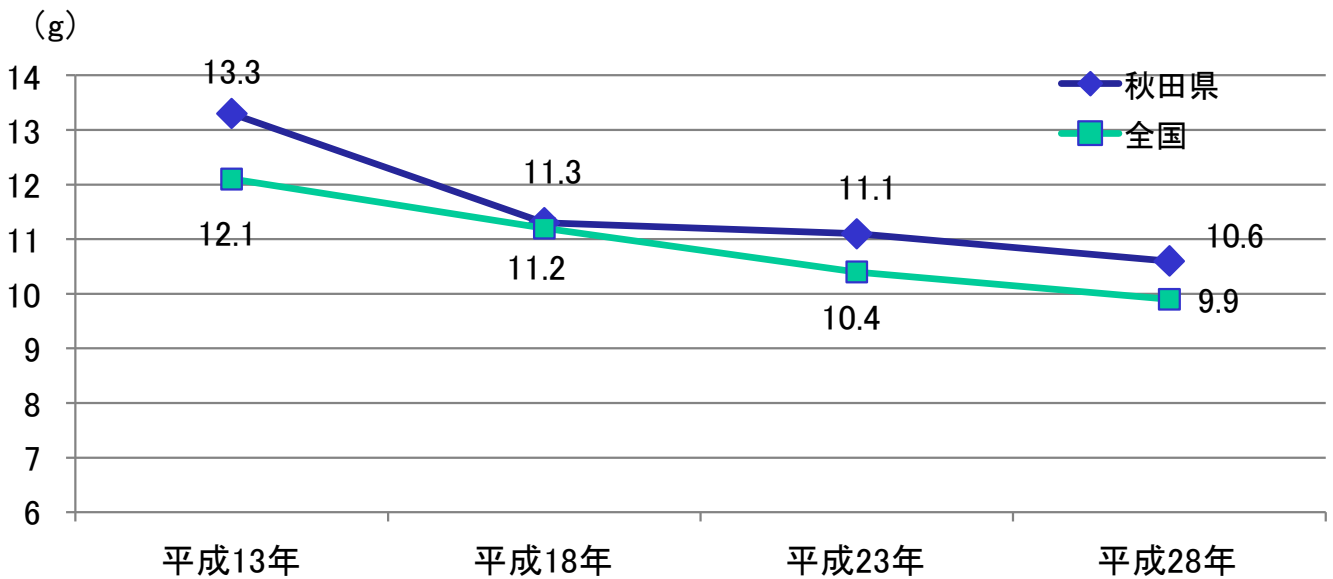
自殺者に占める高齢者の割合が多い



資料)人口動態統計

食塩摂取量の状況

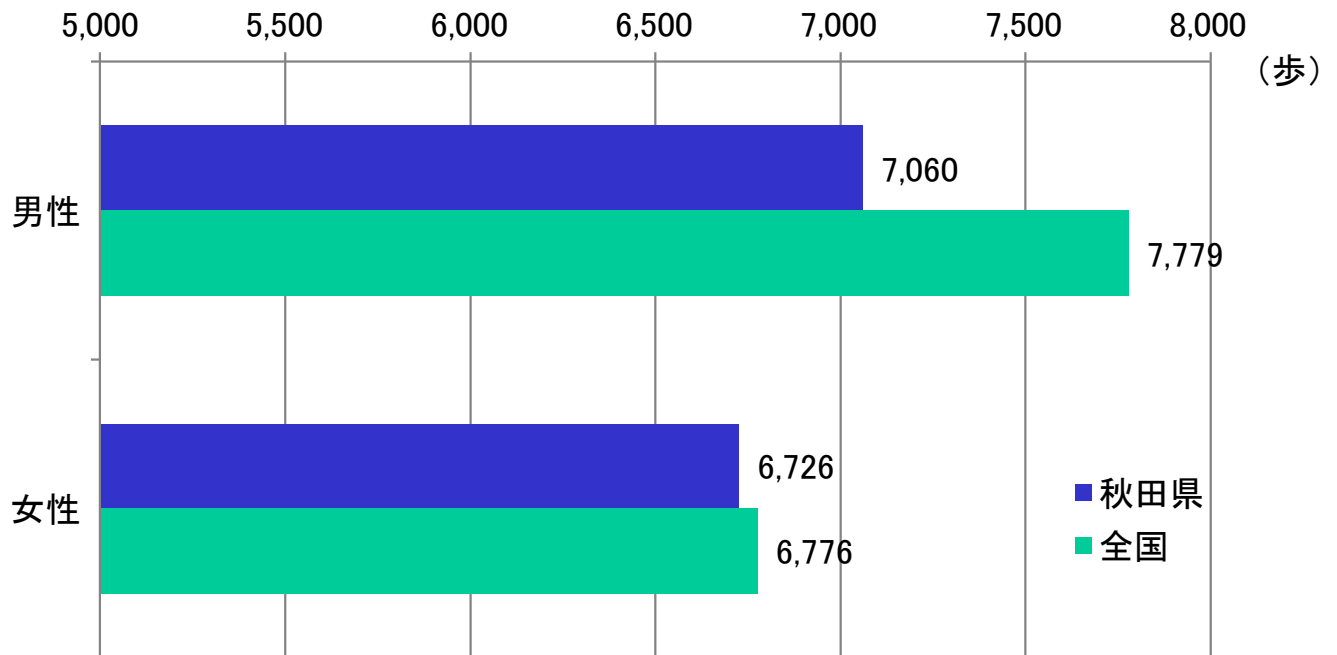
減少傾向にあるが、全国平均を上回っている



資料)国民健康・栄養調査、県民健康・栄養調査

1日あたり歩数

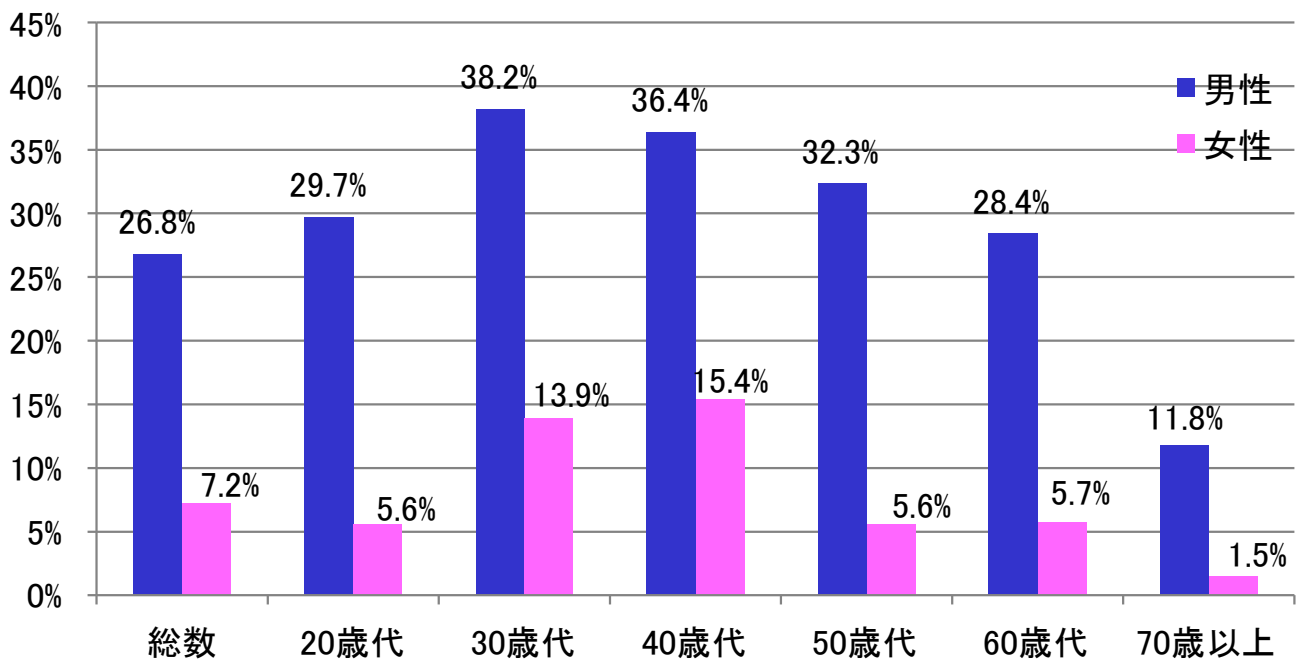
男性の歩数が全国平均を大きく下回っている



資料) 平成28年国民健康・栄養調査、平成28年県民健康・栄養調査
 ※数値は20歳～64歳の1日あたり歩数の平均値

喫煙率

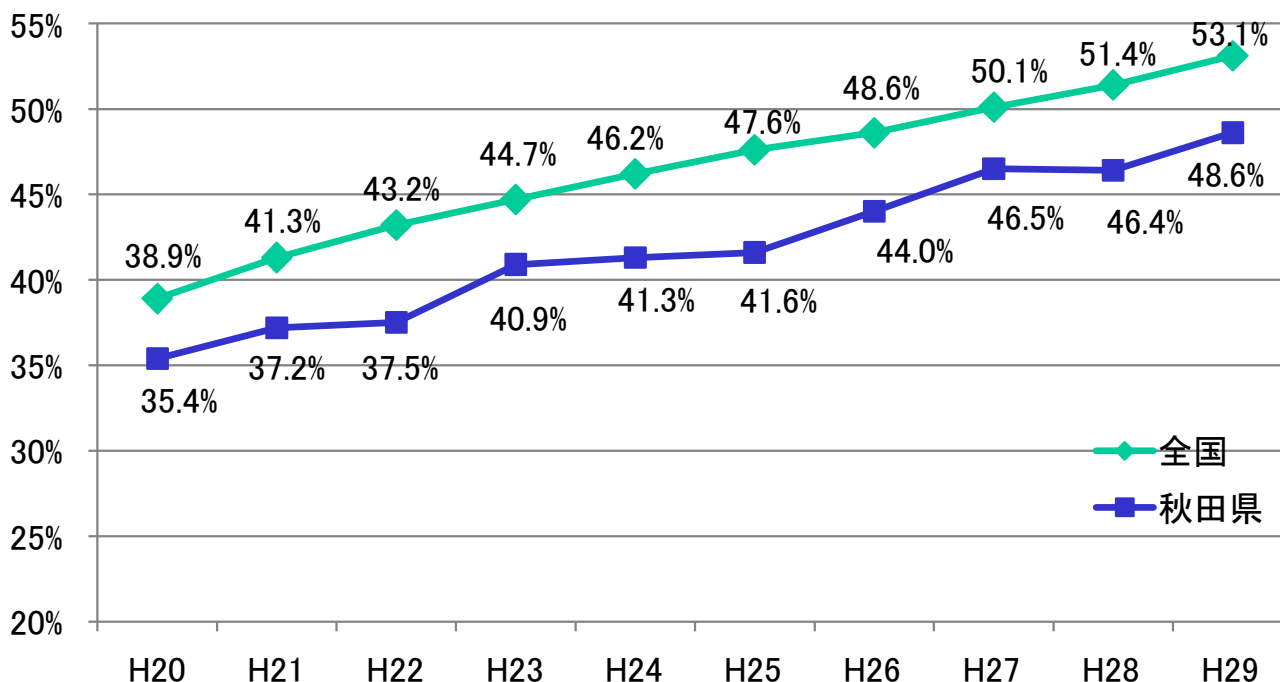
特に30歳代～50歳代男性の喫煙率が高い



資料) 健康づくりに関する調査(秋田県)(平成30年度)

特定健診受診率

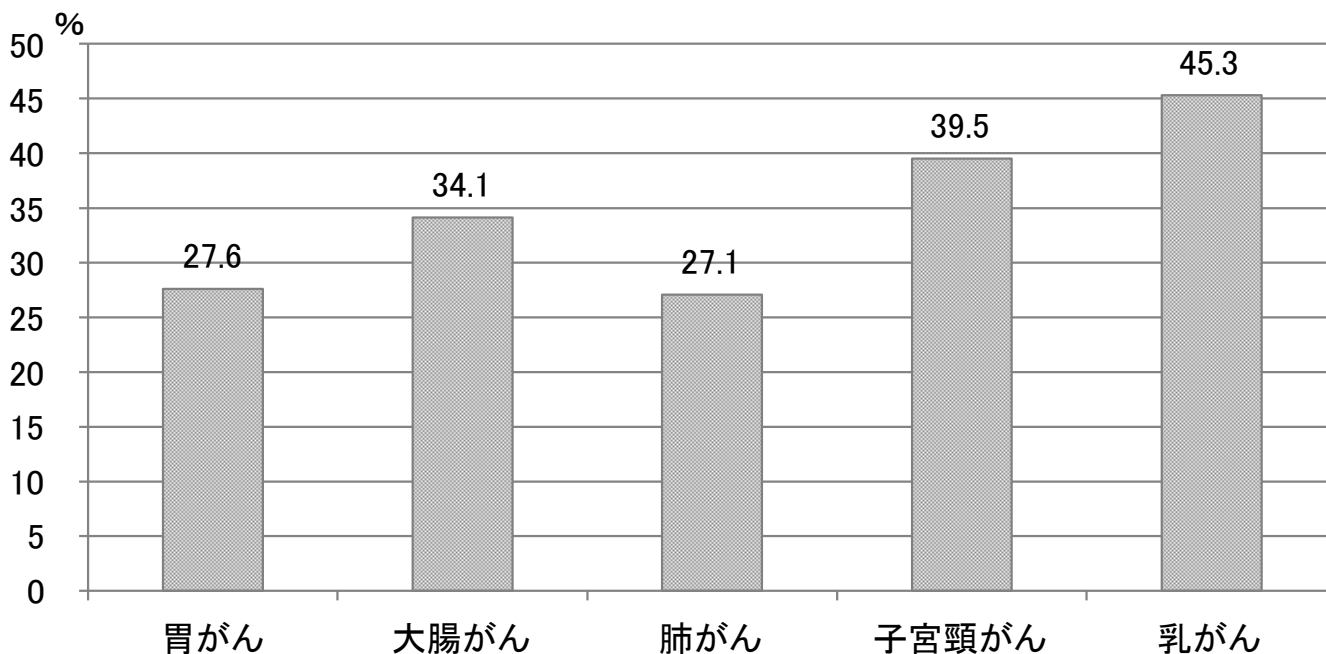
ほぼ横ばいであり、全国平均を下回っている



資料)レセプト情報・特定健康診査等データベース

がん検診受診率

受診率は目標とする50%に達していない



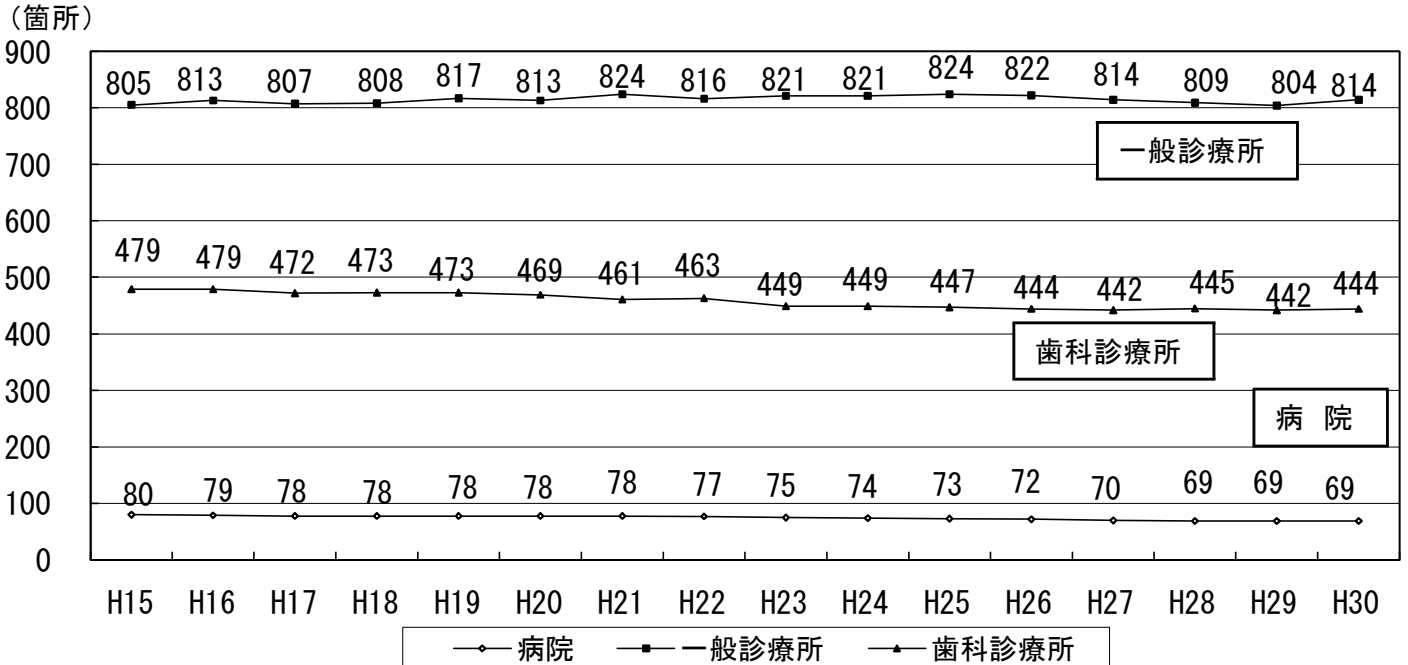
資料)平成29年度地域保健・健康増進事業報告、健康づくり推進課調べ

※受診率の算定対象年齢は、「がん対策推進基本計画」及び「がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針」に基づき、40～69歳（胃がん検診は50～69歳、子宮頸がんは20～69歳）としている。

5 医 療

医療施設数

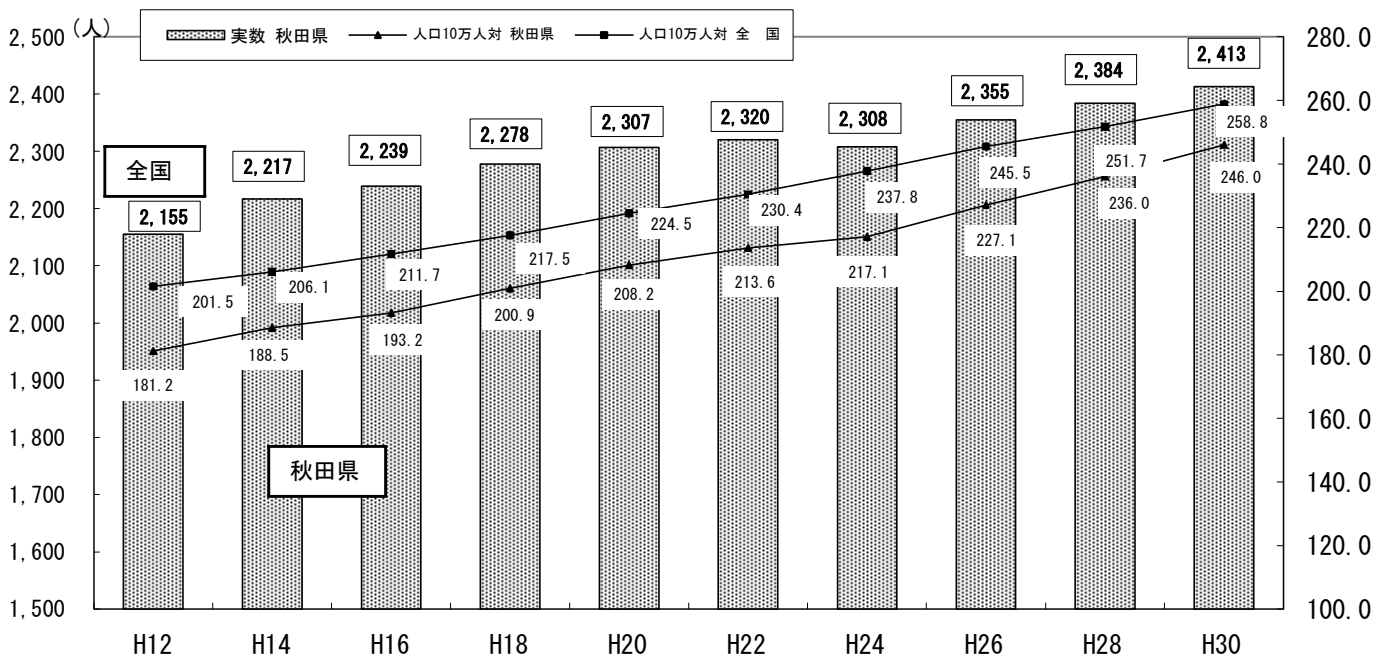
診療所数は横ばい、病院、歯科診療所数は緩やかな減少傾向にある



資料) 医療施設調査(各年10月1日現在)

医師数

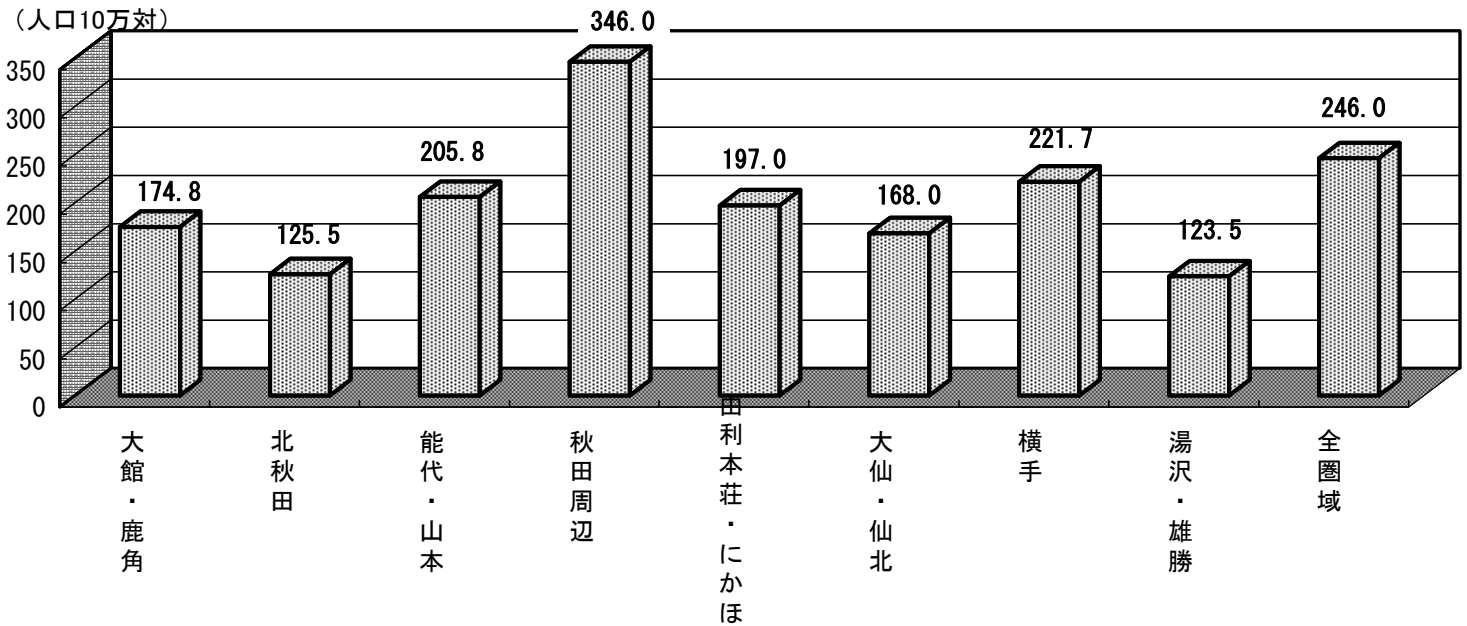
医師数は増加傾向にあるが全国平均を下回っている



資料) 医師・歯科医師・薬剤師統計(隔年12月末現在)

二次医療圏別医師数

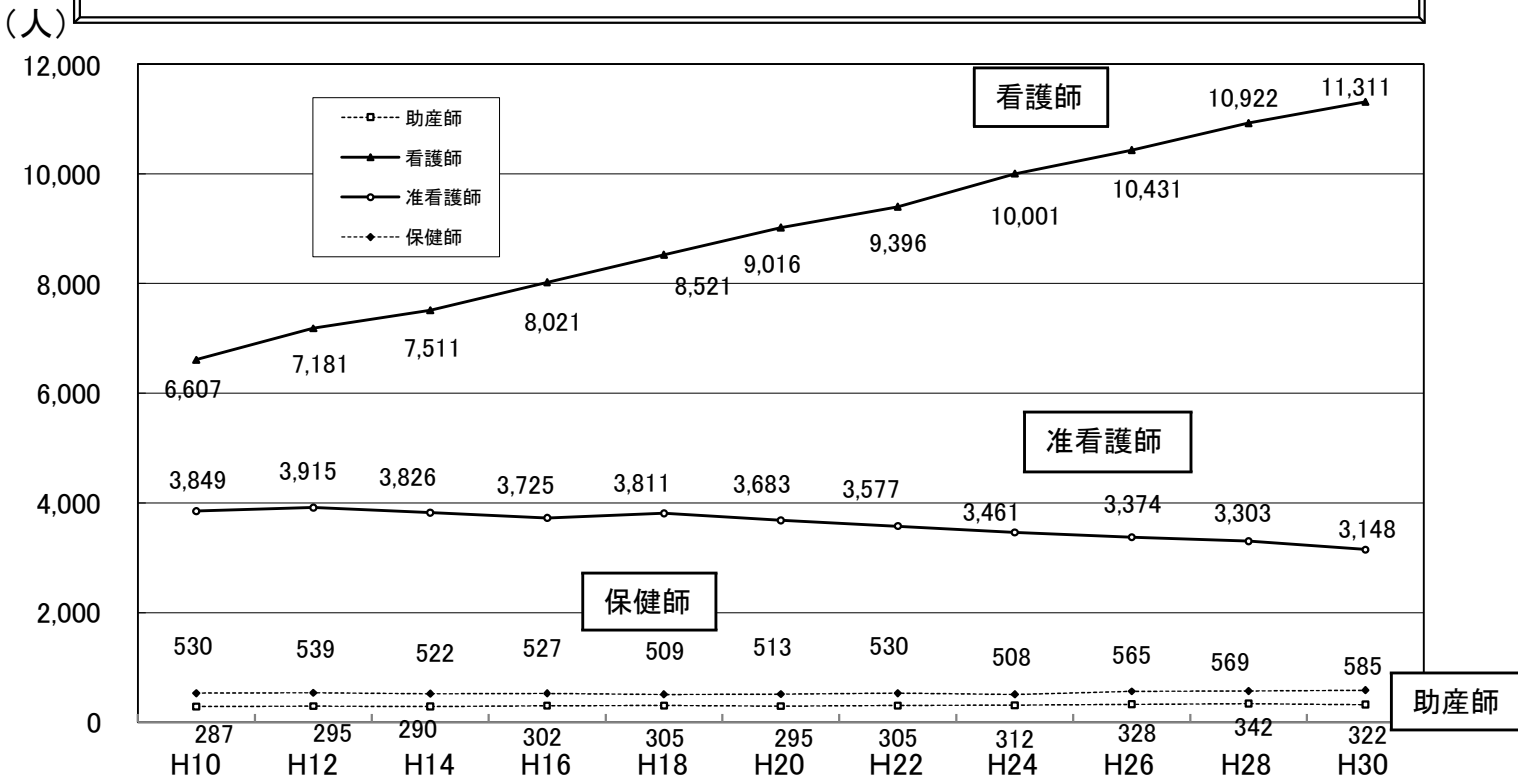
秋田周辺医療圏が最も多く、地域偏在が顕著になっている



資料) 医師・歯科医師・薬剤師統計(平成30年)

医療従事者数

看護師数は増加傾向にある



資料) 衛生行政報告例

6 第3期ふるさと秋田元気創造プラン（健康福祉部関連）

● 誰もが元気で活躍できる健康長寿・地域共生社会戦略

健康寿命日本一への挑戦

○健康づくり県民運動の推進

- ・県民の健康意識の向上の推進
- ・健康づくりに取り組みやすい環境整備

○食生活改善による健康づくりの推進

- ・食生活改善の推進

○運動による健康づくりの推進

- ・運動習慣の定着の促進

○喫煙・受動喫煙・アルコール対策の強化

- ・たばこ対策の強化
- ・アルコール対策の強化

○歯科口腔保健の推進

- ・歯の健康と歯科口腔衛生の推進

○特定健診やがん検診の受診率の向上

- ・特定健診の受診率向上
- ・がん検診及び精密検査の受診率向上

○高齢者の健康維持と介護予防の推進

- ・高齢者への健康・運動指導等の推進

心の健康づくりと自殺予防対策

○普及啓発活動と相談体制の充実

- ・普及啓発と相談支援の推進

○心の健康対策の充実

- ・心の健康づくりの推進

○地域における取組支援と自殺未遂者支援

- ・地域レベルの取組支援と自殺未遂者対策の推進

医療ニーズに対応した医療提供体制の整備

○地域医療を支える人材の育成・確保

- ・医師の育成・確保
- ・看護職員の育成・確保

○高齢化に対応した医療提供体制の整備

- ・脳・循環器疾患及び呼吸器疾患への対応力強化

○がん診療体制の充実と患者支援

- ・がん診療体制の充実
- ・がん患者への支援

○救急・周産期医療提供体制の強化

- ・救急・周産期医療の充実

○在宅医療提供体制の整備の促進

- ・在宅医療提供体制の構築支援

○医療機能の分化・連携の促進

- ・病床機能の分化・連携の推進

高齢者や障害者等が安全・安心に暮らせる福祉の充実

- 地域包括ケアシステムの構築を通じた高齢者等を支え合う地域づくり
 - ・医療・介護・福祉の連携強化と地域力の向上
- 介護・福祉の人材の育成・確保
 - ・多様な人材の参入促進
- 介護・福祉の基盤整備
 - ・施設の整備・開設支援
- 高齢者の生きがいづくりの推進
 - ・高齢者の生きがい・健康づくり
- 認知症の人や家族を地域で支える体制の強化
 - ・認知症患者等への対応力向上
- 障害への理解と障害者の地域生活・社会参加に向けた環境づくり
 - ・障害者が安心して生活できる環境づくりの推進
- ひきこもり状態にある人の社会とのつながりの支援
 - ・相談機能の充実と社会とのつながりの支援

次代を担う子どもの育成

- 里親委託の推進
 - ・里親制度の普及とサポート体制の構築
- 児童虐待への対応の強化
 - ・関係機関の連携と各機関の対応力の向上
- 子どもの貧困対策の強化
 - ・生活困窮世帯の子どもへの支援
- 学校との連携による健康・命の教育の推進
 - ・子どもに対する健康・命の教育の推進